

2021年9月25, 26日 南アルプス尾白川水系乗越沢  
メンバー ; L谷内、岩田、結城

尾白川鞍掛沢支流乗越沢でのんびりと泊まり山行を行ってきました。  
快適なテンバでの豪勢なたき火と少ないながらも全員が釣り上げることのできた生態調査を楽しんでくることができました。

#### 9/25 薄曇り～星空

AM5:30 茅野発 - 6:20 矢立岩駐車。早い時間のおかげかまだ駐車スペースは空いている。6:30 発。金山沢に入る 2 パーティーに先行してもらい崩壊の強い林道を2時間あまりで8:30 尾白川入渓点着。尾白らしい広々としたスラブ滝に何本か出会いかなり昔に尾白川本谷、黄連谷を遡行した時の記憶が少しづつ呼び覚まされてくる感じ。9:30 鞍掛沢出合。ここからは初めての入渓となる。ゴーロ状をすぎナメ状スラブ滝をいくつか越えていくが基本巻き上がっていく感じ。よさげなポイントも多々あるが魚影いまいちなのが気かり。途中で竿出しし人数分はゲットでき後半戦に期待。太刀持ちのような朽ちた立木を右手に有すスラブ滝で出会う乗越沢出合に12時前に到着。出合真正面右岸に流木豊富な快適なテンバをみつけタープ設営後火をおこしソーメンラウンドを楽しむ。その後生態調査後半戦に向かい金山沢出合付近までつめてみたが全体に荒れたゴーロ状の渓相となっており不調に終わる。帰幕後、結城さんによる山形名物芋煮としめのカレーうどんを堪能し、岩田さんによる星空解説を拝聴しながらたき火を楽しみ就寝。

#### 9/26 くもり～霧雨～雨

曇り空となってくれたおかげか冷え込まず。細かい霧雨のなか朝食をすませ再度のたき火で温まった後5:50 目の前の滝に取り付き乗越沢遡行開始。結構立派な滝が何本か続けて現れてくるが基本巻き上がって越えていく。入渓者が多いようで踏み跡わりと明瞭。右岸岩壁帯を過ぎ水が枯れザレた溝状となってくるあたりから左手草付き～ササ帯に逃げ上がりけもの道を追いかけていくと明瞭な踏み跡となり7:35 鞍掛山のコル着。足周りをはき替えたあたりから雨となり久しぶりのカップ山行となる。9:45 日向山着。広々とした登山道を下っていくとこの雨にもかかわらず何人ものハイカーの人たちが登ってくるのに出会う。人気の山とは確たるものなんだと感心しハイカー達の根性に敬服し11時駐車場帰着し山行を終了とした。